

【不祥事根絶に向けた本校の決意】(行動基準)

1. 私たちは、不祥事を絶対に起こしません。
2. 私たちは、常識ある社会人として行動します。
3. 私たちは、相互に支え合う職場作りを目指します。
4. 私たちは、信頼される学校を作ります。

不祥事根絶のための行動計画

福山市立 精華中 学校  
作成責任者 校長 前田 むつみ

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験的な研修プログラムを効果的に取り入れた研修を実施し、当事者意識を高めること。</li> <li>○教育公務員としての自覚、生徒の手本としての自覚をさらに高めること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○服務研修の方法や内容等を見直し、より身近で体験的な研修を実施して、研修効果が実感できる。</li> <li>○教職員が率先して生徒の手本となるような行動ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○服務研修の担当を教職員で分担し、研修を企画・実施する。</li> <li>○職員室の整理、机上整理を継続して徹底する。</li> <li>○席を離れるときなどに、個人情報に細心の注意を払う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○月に1～2回、企画委員会や不祥事防止委員会で情報交換を行い、状況を確認する。</li> <li>○定期的な校長面談を実施する。</li> </ul>
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会人として気持ちよく働くために目指す姿の実行をさらに推進すること。</li> <li>○不祥事防止委員会の積極的な指導を推進すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場内でのコミュニケーションがスムーズにでき、気持ちよく組織で仕事を進めることができる。</li> <li>○すべての教職員が不祥事を自分のこととしてとらえ、不祥事を起こさないことを決意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○精華中八訓を職員室に掲示し、みんなが気持ちよく働くことができる環境づくりをする。</li> <li>○不祥事防止の標語づくりをし、職場内に掲示する。</li> <li>○実際に起きた不祥事の情報共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期ごとに、精華中八訓の達成状況を自己評価する。</li> <li>○教職員に対して標語の募集をし、掲示する。</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒アンケートを実施後の相談活動を充実させること。</li> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」に気軽に相談できる雰囲気作りをすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スクールカウンセラー等との連携を強化して、気軽に相談できるようにする。</li> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知を繰り返し行い、相談しやすい体制をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育相談週間を設け、生徒が相談しやすい体制を作る。</li> <li>○学校だより、ホームページで保護者等に周知するとともに、校舎内全ての教室にポスターを掲示し、担当の教職員を明示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期末に生徒、保護者及び本校教職員を対象にアンケートを実施する。</li> <li>○生徒や保護者からの聴取記録を作成する。</li> </ul>